

静岡県の学校図書館

平成 25 年 5 月 発行
静岡県総合教育センター
生涯学習推進室

情報の発信・共有
で学校図書館活用
の推進を！

県は、子どもの読書環境づくりに取り組み、推進計画の就学期の基本方針「本に親しみ、本を活かす」の通り、余暇を利用して本を読んだり、自主的に資料を使って調べたりする子どもの育成を目指します。

そのために、学校図書館の整備、充実を進め、子どもの自主的、主体的な学習活動を支援し、教育課程の展開に寄与する学習情報センターとして、また、創造力を培い学習に対する興味・関心等を呼び起こし、豊かな心を育む読書センターとしての機能を果たし、学校教育の中核的な役割を担えるようにします。「静岡県子ども読書活動推進計画—第二次計画— 第2章 3 学校における子どもの読書活動の推進」

「ふじのくにゆうゆうnet」から学校図書館の情報を発信！

『静岡県の学校図書館』が発行され、今年度で6年目を迎えます。これまで、県内の学校図書館の先進的な取組を多数紹介させていただきました。今後も、学校図書館活用の推進及び充実を目指して発行を続けていきます。さらに、平成21年度からは、静岡県の情報サイト「ふじのくにゆうゆうnet」の「ゆうゆう学習サポート—先生向け情報—」より、学校図書館活用の関連情報も発信しています。学校図書館全体構想や学校図書館を活用した授業実践例等、即実践に役立つ情報を掲載しています。

これからも、県総合教育センターが学校図書館支援センターとして、この『静岡県の学校図書館』の発行をしていきます。県内の学校等から収集した情報を発信することで、学校図書館活用の推進を支援していきたいと思えます。皆さんからの多くの情報提供と御協力をお願いいたします。

検索！

学校の授業などに使えるネタが盛りだくさん！

新着情報

総合学習のタネ

描け！自分の未来予想図
(インターシップ、職場体験、社会参加受入生)

学校の外へ行こう！
(施設・企業見学受入先)

ようこそ！ゲストティーチャー
(出前講座・学習人材情報)

いきいき学校図書館
(学校図書館関連情報)

平成24年度 学校図書館活用授業事例集

広報紙「静岡県の学校図書館」(平成25年3月号)

広報紙「静岡県の学校図書館」(平成25年1月号)

プログラム検索 検索について

「付けたい力」を明確にした授業を構想

学校名 牧之原市立相模小学校 公開授業のま

1 単元名 日本舞のひびきをふれる【芸術】

2 本単元のねらい《付けたい力》

短歌について授業を思い浮かべたり、リズムをとりながら音読や練習したりすることを通して、古風を楽しむことができる。

《楽しむ》のおさえ、

- ・まなまなや、そのリズムや言葉の美しい響きをゆきゆきながら音読したり、授業を思い浮かべたりする。
- ・自分の選んだ短歌を、気に入った言葉や思い浮かんだ言葉などを理由して紹介する。
- ・響の人のゆきゆきや表現の仕方を知り、自分たちのゆきゆきや表現との違いや似よさに気付く。

3 ねらいを達成させるための学校図書館を活用した言語活動

- ・読んだ本の中から好きな短歌を選び、好きな理由を添えながら紹介し合うこと。【言語活動例「エ」】

4 教材 『短歌の世界』【教科書教材】

5 単元の指導計画（全7時間）

●学習活動

●指導上の留意点

第1時

●不審百人一首の中の短歌や新刊集の短歌を音読・理解した後、その家来、染やイメージを話し合う。【30分間】

○学校図書館がパソコンやCD/DVD（音楽教材）を効果的に取り入れながら導入を行い、子どもたちの短歌への興味を喚起する。

○不審百人一首の中から子どもたちがイメージしやすい題材のものを選んで紹介する。【短歌図書や百人一首カルタ大会などにつなげ、楽しく学習を進める。】

○短歌の表現上の特徴や歴史をおさえる。

○教材を指導できるように、提示した言葉を少しずつ調音していく「音読詩」を取り入れながら何度も音読させる。

○授業をイメージしやすくするための視覚資料を提示する。

○授業をイメージできる言葉に着目させて、そこから感じたことを問わせる。

【「ふじのくにゆうゆうnet いきいき学校図書館」】

【学校図書館活用授業事例集】

研修・事業の充実

県総合教育センターでは、学校図書館の活用を推進するための研修や事業を下記のとおり実施します。参加申込方法等、詳しくは「平成 25 年度研修ガイドブック」か、センターホームページを御覧ください。

学校図書館活用で授業改善Ⅰ 6/21 (金)

学校図書館を活用した中学校の授業の参観と常葉大学教授中村孝一氏による講演「学校図書館を活用した国語科言語活動」で授業改善のヒントが得られます。

司書教諭実践力向上研修 8/5 (月)

青山学院女子短期大学教授堀川照代氏による講演「学習指導要領と学校図書館」(仮)。分科会は、小学校・特別支援学校は慶應義塾大学講師小林路子氏、中学校・高等学校は清教学園中・高等学校探究科教諭片岡則夫氏による調べ学習に関する講義です。

学校図書館活用で授業改善Ⅱ 11/19 (火)

小学校を会場にした常葉大学教授中村孝一氏による提案授業の参観と中村氏の講義で、国語の力をつけるための学校図書館を活用した授業作りのポイントが学べます。

学校支援出前講座「みんなで作る学校図書館講座」

- I : 6/27 (木) 会場：沼津市立図書館 講義：「授業で活用される学校図書館づくりー司書教諭・学校司書・ボランティアが連携してー」
- II : 9/7 (土) 会場：静岡県総合教育センター 講義：「今、求められている学校図書館」
- 両会場共通の内容として、情報交換のためのグループワークがあります。

学校図書館事務基礎研修 7/5 (金)

事例発表「学校図書館担当職員の仕事」、県立中央図書館職員による講義の後、本のカバーリングや本の紹介の掲示物を作成する実習を行います。県立高校で学校図書館を担当している事務職員で基礎的なことを学びたい方を対象にした研修です。

子どもの心を育み学びを広げる読書指導 9/18 (水)

信州大学教育学部教授藤森裕治氏による講演「読書と人間形成」。分科会は、静岡文化芸術大学講師林容子氏による授業で使えるブックトークの講義と演習、生徒の読書量を大幅に増やしている県立三ヶ日高等学校の教諭による実践発表と演習の、どちらかが選べます。

教職員だけでなく、学校図書館に関心のある方ならどなたでも参加できます！

県内の学校図書館をサポートします！

県総合教育センターは、学校図書館支援センター事業として、県内の学校図書館をサポートします。

学校図書館活用授業の支援

教科のねらいを達成するために有効な学校図書館活用授業の支援



【指導案等資料の提供、授業展開や評価に関する助言を行います】

学校図書館改造の支援

子どもが集まる学校図書館、授業で使える学校図書館作りの支援



【改造計画や作業スケジュール、ディスプレイの仕方など、学校のニーズに合わせて支援します】

学校・市町教育委員会等主催研修の支援

講義や演習による、学校図書館活用の支援



【学校図書館を活用した授業の構想等、日々の実践に役立つ演習を交えた研修を行います】